



# ソディックの ESG

当社は、持続的な成長のためにESG(Environment:環境、Social:社会、Governance:ガバナンス)を重視した経営に取り組んでおり、その一環として人材育成、働きがいや働きやすい環境の整備にも注力しています。

## 社員研修

当社グループでは、社員一人ひとりのモチベーション向上とスキルアップをめざし、各キャリア・各分野に応じた人材研修を実施しています。

9月に開催した研修では、新卒2～4年目の若手社員を対象に社会人としての意識向上を図るプログラムを実施。全国の拠点から53名が参加しました。

講義やグループワークを通し、普段交流の少ない異なる部門の社員同士が活発に意見交換し貴重な機会となりました。

今後もさまざまな研修を企画し、社員の満足度向上に取り組んでまいります。

### グループワークのテーマ

- ✔ あらためて社会人の基礎(考え方や成長の方法)を学び、働く目的・目標を立てることで主体的に行動できる状態にする
- ✔ 充実した社会人生活について理解を深め、他責志向から脱却し、高いモチベーションをキープした状態で、前向きに仕事に取り組む状態にする

## ダイバーシティ ～女性の活躍～

AE本部 研修部 横浜研修担当  
小松 まみ



Q 業務内容について教えてください。

A 研修部ではワイヤ放電加工機、形彫り放電加工機の機械操作スクールをお客様向けに行っており、私はワイヤ放電加工機の初級スクールを担当しています。スクールでは機械の概要や加工方法の説明、NCプログラム作成等を行います。その後、実機を用いて、ワイヤ線のかけ方から実際の加工手順、日常メンテナンス等一通りの作業を実体験でき好評をいただいています。また、スクール以外にも、加工テストや機種検討・ショールーム見学でお越しになるお客様やインターンシップ学生へのご案内も行っています。

Q 仕事でのやりがいは？

A 試行錯誤し加工テストを達成できた時や自身が対応したお客様が機械購入を決めてくださった時とてもやりがいを感じます。ワイヤ放電加工機は水仕様とより高精度が出る油仕様に分けられ、油仕様の使用を検討されるお客様からは難易度の高い加工テストを求められることが多く、仮に要求精度



が±2～3μmである場合でも、機械の使用環境によって、加工精度は変化する可能性もあるため、お客様に満足していただけるよう要求精度以上をめざしていつも取り組んでいます。

Q 目標・キャリアプランを教えてください。

A 現在は、初級スクール講師と加工テストがメインとなっています。加工テストでは、加工条件パラメータや段取り等上司からのアドバイスが必要なことが多々ありますので、今後も沢山の経験を積み、一つひとつ任せさせていただけることを増やしていきたいです。難しい課題にも挑戦することで、お客様のニーズにも応えられ、自分自身の成長にもつながると思っています。

Q お客様から言われて嬉しかったことを教えてください。

A お客様の工場へ伺った際、初めてワイヤ放電加工機を導入されるとのことだったので、操作説明時に詳しく、丁寧に細部までサポートすることを心掛けました。その思いが伝わったのか、「小松さんで良かった」という言葉をいただき、とても嬉しかったです。

Q 執筆された「放電加工入門」はどんな方に読んでもらいたいですか？

A 初めて放電加工機を使われる方にはもちろん、ワイヤ放電加工機を使って1～2年経っている方にも振り返りとして是非読んでいただきたいと思います。